

国際交流基金日本語教育機関調査2006  
『海外の日本語教育の現状』(詳細版)  
の発刊

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、3年に1度、海外の日本語教育機関に対しアンケート調査を実施しています。この調査は、学習者数、教師数、学習目的、問題点などを問うもので、世界の日本語教育に関する基礎的なデータや情報を提供するだけでなく、関係者どうしのネットワークの拡充にも貢献しています。

2006年度の調査結果概要をまとめた冊子を本年1月に発行しましたが、このたび、詳細な分析と集計結果を掲載した最終報告書『海外の日本語教育の現状-日本語教育機関調査・2006年-』(A4・190頁)を発行し、販売を開始しました。(株)凡人社より2,000円(本体価格1,905円+税)にて。

また、同調査により判明した日本語教育機関の連絡先などの情報は、機関検索データベースとしてジャパンファウンデーションの下記ウェブサイトに掲載していますのでどうぞご利用ください。

**機関検索データベース** [http://www.jpf.go.jp/j/japan\\_j/oversea/surveydb/](http://www.jpf.go.jp/j/japan_j/oversea/surveydb/)

〈 調査結果の紹介 〉

**全世界での学習者数** 133カ国・地域で2,979,820人

**学習者数上位20か国・地域**

1位 韓国、2位 中国、3位 オーストラリア、4位 インドネシア、5位 台湾、6位 米国、  
7位 タイ、8位 香港、9位 ベトナム、10位 ニュージーランド、11位 カナダ、  
12位 マレーシア、13位 ブラジル、14位 フィリピン、15位 フランス、16位 英国、  
17位 モンゴル、18位 シンガポール、19位 ドイツ、20位 インド

**学習者数上位20か国・地域での増減要因** 本報告書30~34頁に掲載しています。

**本報告書の発行および機関情報の Web 公開につき、ぜひ貴紙・誌にてお取り上げください。**

〈 お問い合わせ先 〉 日本語事業部 企画調整課 E-mail:kikan@jpf.go.jp

Tel: 03-5562-3525 / Fax: 03-5562-3498 (事務所移転により4月25日17:00まで)

Tel: 03-5369-6066 / Fax: 03-5369-6040 (4月28日9:30以降)